

木曾シュミットシンポジウム2012 総合討論議事録

- 小林さんのPDF ファイルを参照のこと。
- 諸隈さんのメモにもとづいて作成。

■ KWFC 全般

- ✓ ヘッダの天体名ミスを減らしてほしい(昨年度の宿題)
⇒ コマンドラインの引数に入れている。スクリプトで書いておけば間違いは減らせるだろう。
⇒ calibration データは、それ固有の名前(BIAS など)がヘッダに入る。
- ✓ フラットランプつけ/消し忘れなど的人為的ミスはどうする？
- ✓ SDSS からのバンド変換をする場合、望遠鏡、CCD、フィルター(、大気)の効率が数値でほしい。(八木)
- ✓ WCS 入りの fits でターゲット天体の S/N 等を確認したい。1 秒くらいの精度でほしい。(坂本)
⇒ 2,3 分待てば astrometry が入ったファイルができる。これをタイルして表示できるコマンドを作る。
- ✓ AG は dithering 対応しているか？してほしい。exposure ごとに AG をやるのは面倒。(八木)
- ✓ dithering の精度が上がるとよい。(家中)
- ✓ 読み出し中に望遠鏡ポインティングを変えられるようにしてほしい。(寺居)
⇒ 対応を考えている。
- ✓ 装置論文が必要。当面は Sako+2012, SPIE を参照してほしい。(小林)
- ✓ 遠隔観測のための監視カメラがあるので注意してほしい。遠隔観測時以外は目隠しなどしてもよい。(酒向)

■ 共同利用、新規公募形式

- ✓ モニタリング観測の申請は、ある程度観測に精通した研究者を対象としているように見える。三澤 et al. は木曾初心者ばかりだったので、通常観測で申請した。簡単にモニタリング観測に参加できるような工夫ができるとよいが。(三澤)
- ✓ 「これだけは絶対にやるな」というリストが欲しい。(田中)
⇒ トラブル集をユーザが書き込む、というのはどうか。(西浦)
⇒ 観測報告フォームに書いて報告してもらおうとよいのでは？ユーザからも見える形にする？(松永)

- ⇒ web フォームだけでなく、紙に書かせる、匿名にする、はどうか？(八木)
- ⇒ 広島大学は、ある程度経験を積んだ段階で“許可”(?)を与える。(川端)
- ⇒ 初心者への対応をもう少しシステムティックに
- ✓ 天候の判断が難しい。何か指針があるとよい。(寺居)
- ⇒ 岡山では、(粉)雪センサの導入を考えている。クリマテック社の方がよい。(柳澤)
- ✓ 4期に分かれている現状は準備がしやすくありがたい。(八木)

■ 大規模プログラム

- ✓ 観測マンパワーには不安を感じる。他プロポーザルとの抱き合わせでなんとか対応している。
- ✓ フォローアップについて
 - ⇒ 本格的になってきたら文書で取り決めを考えるとよいだろう(川端)
 - ⇒ 大学間連携
 - ⇒ 海外との共同研究はどう進めればよいか？観測所の方針は？(田中)
 - ⇒ 観測所として、なのか、研究グループ(KISS)として、なのか。
- ✓ データ共有の可能性。チーム内外を問わず、積極的にデータを利用してほしい。

■ 生活面

- ✓ 新しい所内地図がほしい。(西浦)
- ✓ 一人で観測しているとやや不安(急な体調不良など)。緊急ボタンの類は？SECOM？
- ✓ 地震時の対策。マニュアルなどを整備する。